

授業科目 アスレティックトレーナー現場実習Ⅰ

【担当教員名】 永野 康治		対象学年	3	対象学科	スポ	
		開講時期	前期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	◎	◎	◎	◎	◎	
【概要】 日体協公認アスレティックトレーナー、あるいは同公認スポーツドクターが勤務する現場にて、アスレティックトレーナーの業務内容のうち検査・測定と評価、およびアスレティックリハビリテーションプログラムの作成について実習する。						
【学習目標】 1. 競技選手の状態を把握するプロセスとしての検査・測定について、現場で実践する経験を積む。 2. 検査・測定で得られた結果を解釈し、選手の状態を評価し把握する経験を積む。 3. 把握された選手の状態に基づいたアスレティックリハビリテーションプログラムを作成する経験を積む。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	日体協公認アスレティックトレーナー、あるいは同公認スポーツドクターが勤務する現場にて行う、アスレティックトレーナーの業務内容のうち検査・測定と評価、およびアスレティックリハビリテーションプログラムの作成についての実習であり、スポーツ現場やクリニック等での90時間以上の実習を予定している。詳細については、決定次第連絡する。					実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 全出席を前提とし、レポート課題で評価する。			【履修上の留意点】			